

令和2年度 桜丘中学校 学校経営方針

<p>◇学校課題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>だれもが安心して生活できる環境をつくりだす</li> <li>学年によって異なる習熟度の実態を的確に捉え、確かな学力が身に付く授業をつくる</li> <li>自他を尊重し、多様な考えや生き方を認め合い、思いやりの心を高める</li> <li>地域や保護者との連携を深め、多くの目で見守り育てる</li> </ol>	<p><b>学校の教育目標</b></p> <p><b>志をもって生きる</b></p> <p>一、常に自分を高める生徒 一、ルールやマナーを守る生徒 一、感謝と思いやりの心をもつ生徒</p> <p>向上 礼節 思いやり</p>	<p>◇第3次岐阜県教育ビジョン ふるさとに誇りをもち、清流の国を担う子どもの育成 自立力 共生力 自己実現力</p> <p>◇各務原市学校教育の方針と重点 誇り・やさしさ・活力ある児童生徒 ～一人一人が幸せを実感～ ・たくましく生き抜く力の育成 ・安心して学べる教育環境の提供</p>
---	--	---

〈2020 育てたい力〉 「合い言葉：桜中ABCD」  
～社会の中でよりよく生きていくための汎用性の高い基礎力～

<p>□多様性に富む集団の中で、他者と協働し、自分らしく生き生き生きる力</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>目標の達成に向け、我慢強く取り組むことができる生徒</li> <li>感情をコントロールし、対人関係を調整できる生徒</li> <li>異なる意見や立場を尊重し、仲間と共にやり抜く生徒</li> </ol> <p>□情報を処理する力</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>新しい知識や技能を積極的に身に付けようとする生徒</li> </ol> <p>□情報を編集する力</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>獲得した情報を活用し、考えたり、表現したりする生徒</li> </ol>	<p>目標への情熱 継続する力 自己抑制 自尊心 社交性 敬意 共感 思いやり 協働</p> <p>情緒</p> <p>社会的情動スキル OECD</p> <p>自己更新する力</p>
--	--

<p>◇一人一人の学びを支える授業の創造</p> <p>○一単位授業のなかで育てることに全力を尽くす</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題解決までの過程を明確にし、一人一人が見通しをもって授業に臨むことができる</li> <li>少人数での活動を意図的、効果的に取り入れ、仲間との関わりを大切にしながら学びを深める</li> <li>授業の終末で、自らの学びについて振り返ることを繰り返し、主体的に学ぶ態度を高める</li> </ul>	<p>◇円滑に機能する組織の実現</p> <p>○教員の教育力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管理職が指導力を発揮し OJT を通して実践的な指導力を高める</li> <li>管理職と4主任がリーダーシップを発揮し、同僚生を高め、すべての職員で見守り育てる</li> </ul> <p>○SC と連携し全職員が一丸となった教育相談体制をしき、いじめ問題や集団不適応に取り組む</p>
---	---

<p>【実推委会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業改善</li> <li>全員授業公開</li> <li>教育ジャンプアップ公表会の準備</li> </ul>	<p>【生指委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学年間調整</li> <li>いじめ対応</li> <li>不登校対応</li> <li>PDCA 確認</li> <li>各種連絡等</li> </ul>	<p>【4 指導部会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導</li> <li>生活指導</li> <li>特活指導</li> <li>健康安全指導</li> </ul>	<p>【学年会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学年・学級経営案の具現</li> <li>学年集会</li> <li>学年の全職員による見届け</li> </ul>	<p>【PTA 企画委】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各月の活動</li> <li>教育課程との連携</li> <li>桜こみゆ立案</li> </ul>	<p>【コミスク】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校運営協議会の開催</li> <li>開かれた教育課程の具現</li> </ul>
---	--	--	--	--	---

◇人を育てるのは人でしかない「百の施策より一人の教師」

どんな子どもでも本心では伸びたいと言う気持ちをもっている。人から見ると身の程知らずと思うことがあるかもしれない。しかし、子どものそういう奥底を理解して接することができるのはプロの教師だけである。子どもを変えるのは、真に子どもを思う人の愛情でしかない。教師は万能ではない。しかし、影響力は大きい。見えない部分をちゃんとみてやる温かく優しい眼と、人としての生き方を導く厳しさをもつ教師で在りたい。生徒の心が教師に向かって開いて初めて指導が成立する。信頼関係なしでは教育は成り立たない。指導力の半分は人柄（人間性）である。この人の話なら聞けると生徒が思う教師で在ることができるよう、わたしたちは常に研究と修養を重ねる義務と責任がある。人を育てるのは人でしかないから。

〈いつも笑顔で教育公務員としての専門性を高めるために向上しようと努める教師で在りたい〉